

農を担う 花き・米麦農家 大森 茂利 さん 長船地区……… 10ページ

今月の折り込み 2021年7月号カタログショッピング ほか

和2年度 実践概況報告] 期計画の取り組み

から令和3年度までの3カ年において、その取り組みを進めています。 当組合は、令和元年度の通常総代会で決議した「JA岡山中期計画」に基づき、同年度

組合員・利用者の皆さまへ広報誌等を活用して情報発信することとしています。今月号で 点的取組事項(9項目)別に掲げて、 中期計画の具体的な取組内容は、第3回岡山県JA大会で決議された県下JA統一の重 3カ年計画の第2年度(令和2年度)の実践概況をご報告させていただきます。 年度ごとに進捗管理や実践状況の検証を行った後、





1.農畜産物の生産振興

その結果、

①水田フル活用ビジョンの作成

2件でキャベツロ・8鈴、瀬戸内 付実績となりました。 地区1件でキャベツ〇・5%の作 作付推進を行った結果、藤田地区 水田フル活用による契約野菜の

続してデータの蓄積を行います。

・「ヒノヒカリ」に代わる品種とし

「おてんとそだち」(1カ所) な

~30 *」の増収となり、

次年度も継

慣行区より10~当り20

②米の主要品種ならびに業務用

生育分析を行いました。分析結果 空から水田を撮影し、葉色診断と 証を目的にドローンを用いて、上 ・「アケボノ」の多収性技術の実

> 等の生育のバラつきを解消したこ よる可変施肥試験を行いました。 各ほ場内の葉色と茎数 均)、慣行区(ヒノヒカリ) 507 10にとなりました。

温障害による品質低下がみられ 試験栽培に取り組みます。 「きぬむすめ」は県南部では高 継続して有望品種の選定



(おてんとそだち)423*」/10ターにおいて行いました。試験区

ける産地適正試験を各営農セン らびに「きぬむすめ」の県南部にお

米の安定多収生産技術の確立

を関係機関と協議し、 無人ヘリに

(ほ場):試験区555*゚

10ピーとなりました。 きぬむすめ

慣行区 (ヒノヒカリ) 459*。

⑥施設・露地花きの産地規模の 生産拡大と産地化

③小麦およびビール麦の作付拡

・園芸振興品目において、キャベ

白菜、タマネギなど17・2%

大と安定多収技術の確立

ム岡山と連携し、適切な指導を

ーンファ

の生産拡大に取り組みました。

契約野菜の作付推進として、次

2名の農家が栽培しました。 る複合栽培について管内花き産地 の補完品目として作付推進を行い タン(冬期)との組み合わせによ トウ(夏期)と切り花葉ボ

⑤果樹振興品種、有望品種の生 キャベツー・3診を確保しました。 年度にむけての作付提案を行い、

産拡大と主要品種の高品質安

⑦和牛繁殖経営の安定

小麦723 診となりました。ま 年産実績で二条大麦1,800% 産振興に取り組みました。令和2 実施し多収・高品質にむけた生

令和3年産播種において「ミ

定生産

桃(清水白桃、

おかやま夢白桃

9頭のうち18頭の「おかやま四ツ 種雄牛を活用した交配指導に取 ☆子牛」を市場へ出荷しました。 り組んだ結果、 (出荷率9・0%) ・子牛の生産技術向上と県の基幹 年間出荷頭数19

21診で栽培を実施し品種転換に

生産部会・関係機関と連携し、 保のため、管内採種ほ場において の「サチホゴールデン」の種子の確 ハルゴールド」に代わり導入予定

拡大に取り組みました。

果樹作業防除暦(5品目・9種

等)、ブドウ(ピオーネ、シャイ

ンマスカット等)3・8㍍の生産

むけ取り組んでいます。

④野菜振興品目の生産拡大と野

講習会等を通じ安定生産にむけ 類)を作成し配付を行いました。

2. 意欲ある担 確保·育成 0

も含め関係機関と連携し個人5 名、1法人に支援を行いました。 診断や法人化支援など農福連携 経営

②新規栽培者の育成と部会活動 の活性化

女性部 (10支部) に対して農産

た。野菜:13回開催 (226名)・菜、果樹の栽培講習会を行いまし 果樹:4回開催 (101名) 果樹の栽培講習会を行いまし

会への加入推進を行い、野菜:12営農センターと連携し、生産部 名、果樹:4名、 栽培者の確保のため、関係機関と が加入しました。 既存の園芸産地における新規 花き:5名の方

③新規就農者の受入体制整備と 就農支援

有を行いました。 内の生産部会と関係機関が連携 いて関係機関と連携した情報共 タルサポート事業の進め方等につ した。また担い手定例会へ参加 する新たな研修受入先として管 就農卜-受け入れ体制の整備に努めま 新規就農者情報ならびにト -タルサポー ト事業に関

④集落営農組織の育成と活性化

組み方法について支援を行 提案を行い、 収益作物キャベツなどの作付け 管内の集落営農組織に対 品目の選定・ 取

①大規模農家の経営複合化・法 管内の担い手農家に対し、 人化の推進

物直売所や朝市への出荷むけに野

3 ぱれっと



3.販売戦略の強化と 販売体制づくり

①農畜産物販売高の向上と確保

の販促イベントなどで販売を行い 局、岡山駅の「エキチカ広場」で ブ「はなやかオンライン」、郵便 ンド)を直売所およびネットショッ ケボノ」と「ヒノヒカリ」のブレ 「ヒノヒカリ」、「温羅の舞」(「ア リジナル精米商品として「朝日」、 ・令和2年産米より、JA岡山オ

> 野菜の出荷を計画的に行いまし 比101%) 97%)(白菜:1,143½前年対 た。(キャベツ:764~前年対比 ・全農むけ業務・加工用の秋冬

ました。 比387%) 幅に増加し、有利販売につながり 市場との契約販売が昨年より大 施設ナスについては、重点取引 (出荷実績45)前年対

売を行いました。 取引市場、仲卸等と連携し、販 (月2回)を行うとともに、重点 報ならびに市場情勢の情報発信 ・管内の青果物について、産地情

3・35 前年対比165%) 売につなげました。(出荷実績 首都圏市場への出荷を行い有利販 し、12月にシャインマスカットの 鮮度維持装置(冷蔵庫)を活用

した。 リジナル精米商品の販売を行いま 鍋セット」、「野菜の詰合せ」とオ て、新たに「黄ニラしゃぶしゃぶ ・「はなやかオンライン」におい

用し、地産地消に取り組みました。 おいて、管内の特産品21商品を採 ・2021年度 「花野果ギフト」 に

の影響により中止となる中、岡山 ・県外の販促活動・試食宣伝につ 新型コロナウイルス感染症

3月:イチゴ・野菜等) ブドウ・野菜等、12月:梨・野菜等、 向上をはかりました。(7月:桃 駅の「エキチカ広場」で販促イベ 大とともに、岡ブランドの知名度 ントを開催し、青果物の消費拡

農産物の付加価値向上に取り組 などの下位等級の買取りを行い、 一次加工品として販売することで ・「清水白桃」、ミカン、レモン



行いました。 材料に白桃、ミカン、ブドウのプ みました。また、一次加工品を原 4. 農地の流動化と労働 レミアムジュース3商品の試作を

支援の推進による農 地の有効活用

①農地の流動化によるほ場の集 地の育成 積・整備並びにモデル生産団

います。 園地の地図の情報化に取り組んで また、営農センターと連携しモデ 進会議を開催するなど行政、関 組みとして果樹部会を対象に推 各年2回開催するとともに、人・ ル産地として2部会を選定し栽培 係機関と連携し取り組みました。 農地プランの実質化にむけた取り 営農振興協議会(3市1町)を

②農作業受委託組織による農作 業支援体制の確立

成立件数124件) とができました。(登録者数6名: の管内大型農家への登録提案を行 ·「1日農業バイトdaywork」 円滑なマッチングに繋げるこ

7.総合事業を通じた 生活インフラ(生活 基盤)機能の発揮

組合員健康診断の実施

取り組みました。(33会場:受診 早期発見など、健康増進活動に 者数936名) 実施することで、組合員の疾病の より受診者を募り、各種健診を ・実施支所等でのポスター掲示に

を図りました。

TACリーダーを中心に担当地

農指導にかかる情報共有と連携

催し、本所と営農センターとの営

①TAC指導員体制の充実

·TACU

-ダー会議を月1回開

5.営農指導体制の充実

8.支所等を拠点とした の実践 「JAくらしの活動」

行いました。

また、新任TAC指導員ならび

専門知識を活かした予約推進を 行い、未利用・低利用農家に対し、 と地区担当者において訪問管理を 区をグループ化し、TAC指導員

地域ふれあい活動、グルメツアー

支所・営農センターだよりの発行 などを行いました。 ・「地域ふれあい活動」について

6.食農教育活動を通

の活性化

践的な訪問活動を行いました。

むけて、肥料・農薬メーカーと実 に、センター担当者の早期育成に

GoToトラベルおよび広島県の助 を施したうえで、グルメツアーや、 成金を利用した旅行の企画を行い ・新型コロナウイルス感染症対策

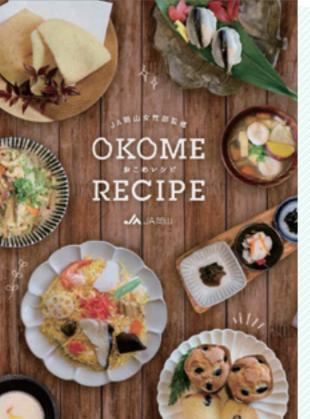
9.正・准組合員とのメン バーシップの強化

なるなか、お米を使ったレシピ集 を作成することで、地域の消費者 響により、各種イベントが中止と ぐろぐOKAYAMA」の発刊 介や加入促進・コミュニティ誌「あ 女性部・フレッシュミズの活動紹 ・新型コロナウイルス感染症の影

等へ地元農産物のPRや、食文化

間づくりを行いました。 の継承を図るとともに、女性部に 名(内 フレッシュミズ53名) ※女性部20支部 部員2,705 おいてはレシピ集の活用による仲

冬号」(17万5千部)を発刊しま 月に、イチゴをテーマに「2021 夏号」(18万9千部)、令和3年1 に、ブドウをテーマに「2020 ・コミュニティ誌は、令和2年8月



告 ぱれっと8月号では、「第2回通常総代会報告」を掲載 予定です。

210人参加: 芋ほり、工作、

スタ」を開催しました。

(5会場:

との連携による「ちゃぐりんフェ 染状況を考慮しながら、女性部

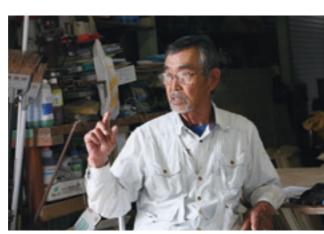
農業体験学習・親子料理教室の開催 新型コロナウイルス感染症の感

にぎり作りなど)

Interview [インタビュー]

就農したきっかけは

区内の農家に花作りを奨励してい栽培に誘われたことや、行政が地 両親の手伝いをしていました。あ る時、コギク農家の方と知り合い 私の家ははもともと米麦農家で 行政が地



花き栽培の魅力を教えてください

麦農家の大森茂利さんにお話を伺5月17日、長船地区の花き・米

ほどの種から美しい花が咲く様子応えてくれるところですね。1㌔ 手間隙かけて管理したらそれに

となってほしいと思っています。

Aと行うコギクの研修会では、

ます。それに応えることでよい仕上 状況が変わり、 がりにできると嬉しいですね 土の状態や灌水の量の違いで生育 花の声が聞こえてき

校の児童に地域で作っている花で 育活動を行っています。 魅力を伝えるために、 ひご連絡ください。一緒に花を栽で、花の栽培に興味を持つ方はぜ践研修が体験できるようにしてい践研に合わせて作業の説明と、実

農業を始めてからは

学び、JAや行攻こ女フー・・農業大学校の社会人研修で基礎を 花き栽培は初めてだったので、

産地は土や水の管理など、 産地へ勉強しに行きました。大きな 察して勉強しました。その後、 るまでずっとほ場で、 よい物を作るために県内外の大きな 始めたときは、 早朝から日が暮れ 花の状態を観 ひと目見

れ、将来の就農のきっかけづくり農業高校の生徒の研修等も受け入 や新規就農を目指す農業大学校・ その一環として、同じ花き生産者 目指す岡山県農業士となりました。 育成・指導や地域農林業活性化を 培が活発になってほしいです。 を次世代へ引き継ぐことで、 平成24年には、青年農林業者の



JA岡山広報担当



花が咲くころに消費者の元へ届くよう、つぼみのまま出荷します

目指す子がいたら嬉しいですね。います。将来その中から花農家を

今後の抱負は

しています。自分の持っている技術花づくりを一緒にする仲間を募集 花き栽

花の魅力を多くの人に伝え、 花づくりの仲間を増やしたい

大森 茂利さん

長船地区:花き・米麦農家

昭和26年生まれ。岡長船花卉部会部会長。岡山県農業士。ヒマワリ・ブプレウラム・コギク・ラー クスパーと米麦を栽培。妻と2人家族。趣味はメダカの飼育。座右の銘は「人生死ぬまで勉強」



景 2021.7 お問い合わせ先 営農部指導課 Tel.086(225)3224

え付

'ろ、.

中生・

安で

す

(資料1

す。

定植時期は早

晩生で9月中旬ごろが目2期は早生で8月下旬ご

野

菜

ブロッ 緑黄色野菜です 人気 のあ コリ る は



宮本 大輔

○ブロッコリーの栽培 脚が違うので栽培適期を守ります。 く収穫時期も10~3月ごろまで品種 な庭菜園では秋冬作が栽培しやす 家庭菜園では秋冬作が栽培しやす 家庭菜園では秋冬作が栽培しやす る

本 き10平方があたり野菜 き10平方があたり野菜 は生育が早いので追ってけいまった注意しま や多めに施用します。中生・晩生は2回目以降の追きに除草をかねて中耕を行い 晩生は2回目以降の追肥を 息します。1回目の追肥のとか早いので追肥が遅れないよ育状況を見て行います。早生らを基準に行い、その後の追方があたり野菜いちばん等週間後に行います。1回につは植え付け2~3週間後、そは植え付け2~3週間後、そ ます。 کے

1~2回灌水を行い活着を促進しま晩生は45%程度で定植後にしっかり植します。株間は早生は40%、中生・引っ張ると根鉢ごと抜けるころに移本葉が5枚のころに苗が手で軽く **灌水** 乾燥が

ので適度に灌っ 准水を行います。さは、花蕾が小さ

●少量の土壌を消毒 育苗の土やプランターの+ る程度に水を加えて、丈夫なる程度に水を加えて、丈夫なると少し。

きます

(資料3)

水

ること

で き

L١ 畑

を溜め

土壌を消

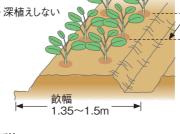
○夏の太陽熱を利用した土壌消毒○夏の太陽熱を利用した土壌消毒す。その対策の一つとして太陽熱消す。その対策の一つとして太陽熱消す。その対策の一つとして太陽熱消す。その対策の一つとして太陽熱消す。その対策の一つとして太陽熱消す。 しょう か

り、土壌消毒ができます(資料4)。こうすると土壌温度が50℃以上にな

(資料4)。

する期間は概ね30日間程度とします。はポリフィルムで密封します。消毒灌水をして、透明のビニール、または、土を細かく耕して畝立てした後、

₹株間40 ~45cm よ生追等つそ で



できてからことで、播び

高温期の

播種

らの、畑の準備から説明い、今回は購入等で苗が確保播種から育苗することも可の遮光等で暑さ対策を行うので栽培適期を守ります。

時種す

た

L

ま

側枝花蕾収穫

5

,‡

(植なら70〜10平方) あた (10平方) があた

苦土石灰等の 10.00

ちぜいり

2条植なら1:

条植 3

5

5

資料1 2条植え

程度とし

ます

(資料 1









花壇では広く根を張って(**水やり**) るので、

で `こ れり

いくつ

かの

お以

知外

ら

Ū

業も

が しくて、 の生育・恋

の花管

変

管化

理が作早

く、こ 気の

だし

<

なり

ます

梅雨

から猛暑へ

管理作業が慌た

営農部指導課

中川 雄一

大年て きの形

k枝を含めて切り込みます。 E花を期待しないで、ある程を整える必要があるときは、

度翌

開を

(**害虫**) (**害虫**) (**害虫**) が飛んでいたら要なが飛んでいたら要なが飛んでいたら要なが飛んでいたの要なが見つから

(資料5)。 早めに捕つかります。早めに捕つかります。早めに捕り要注意です。卵を産り要注意です。卵を産ります。卵を産りままでは、

神術では、木を子子のといいます。注意するのは水切れよりも排水不良です。排水が悪い部分があると、そこの株だけ常に水分過剰になって根が傷み、その結果わずかな水切れてて水やりすると一層根を傷めててて水やりすると一層根を傷めててて水やりすると一層根を傷めててて水やりすると一層根を傷めててて水やりすると一層できる水の量が決まってて水やりすると一旦元気に立ち直でもすぐ萎れることが多くなります。あればいけません。刈り込んでも構わてて水やりすると一旦元気に立ち直で、水切れしてひどく萎れた鉢にあわてて水やりすると一旦元気に立ち直で、水切れしてひどく萎れた鉢にあわてて水やりすると一旦元気に立ち直をかかないだなら根が少なくなった株を再生しなければいけません。刈り込んでも構わればいけません。刈り込んでも構わればいけません。刈り込んでも構わないがら、必要な量だけ水やりをは枯れていることがあります。あればいけません。刈り込んでも構わないでもずぐを利かが傷みます。盛夏期は朝ます。 を表れた鉢にあわく萎れた鉢にあわります。 「世元気に立ち直

(植え替え)

ぎになりがちですいれですが、

す。存続

形をあため、

記述 記述 記述 記述 る し が れ る し

のたすれ

一般的です。いくらか修正して

T

を 付枝 枝

け()(根)()

(蒸れ

防

É

シタ

の 草花

け

(間引きせん定)

放任し

Ť

と翌年の ると、8

٤ 6 クチ

でののり

に 接 に し き に し 。

直花の

な化か

いすせ

○バラの枝整理など ○バラの枝整理など

きま

特に、前年から同る花では、鉢の中がる花では、鉢の中がちです。夏はないで一、まり崩さないで一、まり崩さないで一、まり崩さないでー、です)(資料6)。 えん でか鉢すが同 しておくのが適切でもとのが適切でもとの根鉢を、古い土は、4~5月でもと水保をあれてしまが根で一杯になっていまない。

(で) ところから切ります。 ところから切ります。

き す。

しノ

る

な 株

も 0

5月ごろに植え付けた花苗は順調させないようにします。 させないようにします。 おれ枝や混み合った状態になっていることも混み合った状態になっていることもに大きくなり、特に寄せ植えなどはに大きくなり、特に寄せ植えなどは

なり

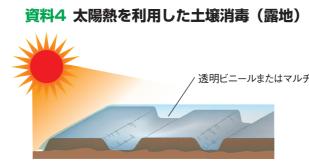
すぎたり

L١

切

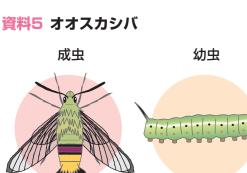
資料3 太陽熱を利用した土壌消毒

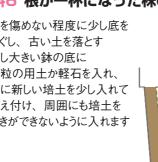
(少量の土壌) 土を袋の8割程度入れ 時々ひっくり返すなどして 土壌を混ぜる

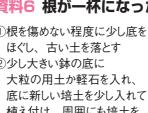


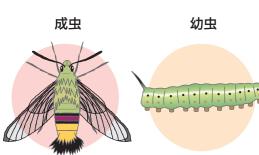
資料6 根が一杯になった株の植え替え

①根を傷めない程度に少し底を ほぐし、古い土を落とす ②少し大きい鉢の底に 大粒の用土か軽石を入れ、 植え付け、周囲にも培土を すきができないように入れます









13 ぱれっと 2021.7

2021.7 ぱれっと 12

変化に注意 急激な天候の しましょう!



武田 祐

の け 礼肥 月 · の 摘 桃 施用などがあります。 の収穫・ 果や追肥 業はブド 柿の最終摘 の施用・ ゥの 梅

水をれ樹を配まず しよう。 するよう柔軟 入け ŋ غ を行うなど環境の配り、晴天が続くます。日照や降雨が続く ず。 ます。 なり、 年7月中・ ・ 急激な天候りですり、夏季の高温乾燥期にい見中・下旬には梅雨にいまれる。 見の低下が緊急な天候の変 対 応 の ໜ < を心を化 場 の 状 合は、 を軽 懸変念化 掛 況 Ĩ. け ま減灌気さ で 12 明

実生: ことが重要です。 各自の危機管 近 年 産 は、 もう一度、 12 影響 夏 をお 季 <u>о</u> 理 よぼ 異 意 基 識 本をし 常 気 を 思 象 て 高 めいいが 返る果

ブドウの管理

2 枝 5 ると軟化する時 栽培では果粒軟化 本 最 オ | は の |空枝を作るよう結果量調| |新梢に3房を着果させて 結果 - ネ等の 量 一調 期 \vdash 節 (果粒を押さえ ンネル を 始めたころ 雨よ ます。 け 終

7

月 つ

わ

た後 ,上旬

後から8月-

上 有果

か

色節 やし ま 0) 上昇も 果過多にな 悪くなるの ると着

促します (資料7)。返しを行い果実への待って、伸びすぎたなりますので、果粒 (シミ・日射・ 0) なりますので、果粒軟化期(シミ・日射・縮果) が出やの摘心を繰り返すと生理障 明け直後に、高い早めに袋掛け和果量調節後、 11い果実への養分に伸びすぎた副梢の 果粒が硬 高温障害回窓 い 養分転 害 時 1虫防 期 らす。 障 の 期 や すく 避 切 ま 害 除 流 副 除と梅を ŋ 果梢 で を

きます。 の ために 被覆を取 ŋ

の管理

果地収数枝木が結今 とな部 が桃桃 袁 回や洩旺 実 年 果 や徒長枝を10珍程度残し、洩れ日が入る程度に内向旺盛になっているので、 不良樹に発出質 「が見られます。 薄暗くなり受光態勢 がはに で 穫を行い は、 分 果 口色になった!**皮の緑色が葉のけて切除しま をつけな 樹では枝葉の伸 質 が 雨 水白桃 低 ましょう。 期後 下 い たころ、 薄暗く など よう 薄 ま ま す。 す。 の 樹 長 0な不冠る良内

まの 資料フ 果粒軟化直前の枝葉管理例

新梢の先端から1本の副梢を伸ばした場合 再伸長した、 副梢を切り返す 新梢の先端は 摘心節から3~5節 程度の硬くなった 節位で切り返す

資料8 温州ミカンの荒摘果



摘 上に 一旬に修 果作業を行 上摘 げ 正 摘 8 います。 の 9 中 合わ 5 9 せ 旬 て Ś 月

月旬

で

回

は逆に大玉男かんきつ類で果を摘果しまれている。 は全部落としましょう。先するために、着生し 果(資料9)、天成り果を残します。 ちな樹冠内部に着生した内成りなどの裾成り果や品質が劣りが 米を摘果しませれ、 浮皮果にな 3年未満の幼木は木作りを優 逆に大玉果を作るため、 玉 黒を摘用を摘用で で 類では、温州みかんとします (資料8)。他の果になりやすい天成り 果し 着生している花 ます。 次に 形 地際 有葉 果、

が 1 害虫の ガラム 果実の なるの シ、 防除では、 着色開 黒点病を防 始ごろに果 グニ 除し

皮

ま

3 10 上

ているのでカイガガラムシの排泄物が 擦ったら落ちなない)。また、葉は原因の被害です 被害です ちる場合は、 葉や果実が ガラムシ 物にすす (擦って が の ŧ 黒 防 < 付 力 除い 1 な

資料9 有葉果







材料 (10個分)

米粉 ······ 100g
もち粉 100g
砂糖 ······ 10g
米油 小さじ 1/2 強
熱湯 ······ 240cc
★粒あん 200g
(粒あんレシピを参照)
みょうがの葉 10枚
米油(手に付ける分と焼き油)・・・適量

作り方

OKOME RECIPE

JA岡山女性部監修

【準備】 ◆粒あんを作っておく。

- ①熱湯に砂糖と米油を入れてよく混ぜる。
- ②ボウルに米粉ともち粉を入れ、①を加えてよく
- ③水 (40ccほど) を様子をみながら加えて、耳 たぶの柔らかさにこねる。
- 4冷蔵庫で30分寝かす。
- ⑤粒あんは10等分にして丸める。

- 64の生地を10等分にし、手に油をつけて楕円 形に伸ばす。真ん中に粒あんを挟み二つ折り にして端をとじ、軽く押さえて形を整える。
- ⑦蒸し器で10分ほど蒸す。
- ⑧蒸した餅をみょうがの葉で巻く。
- 9フライパンで米油を熱し、⑧の餅を並べ両面 に焼き色をつけたら完成。

粒あん

材料 (約600g分)

小豆 ······ 200g 砂糖 ······ 160g (小豆の 80%)

作り方

- ①鍋に水洗いした小豆とたっぷりの水を入れ強火にかける。
- ②沸騰したら火を弱め、10分ほど煮てお湯を捨てる。(渋切り)
- ③再び鍋に小豆とかぶるくらいの水を入れ強火にかける。
- ④沸騰したら火を弱め、小豆が指で簡単につぶれるくらい柔らかく煮る。(1時間ほど) ※豆が水から顔を出さないように途中で差し水をする。
- ⑤砂糖と塩を加えコトコト煮る。ゆっくり練りあげ、鍋底が見えるくらいもったりしたら完成。

笑味ちゃん天気予報 家庭菜園コーナーを チェック!

今回のあぐろグラムでは、RSK山陽放送18:50~ 「笑味ちゃん天気予報」内の「JA便り」で毎月第4水曜 日に放送されている家庭菜園コーナーについてご紹 介します。

広報誌「ぱれっと」楽しい家庭園芸の野菜のペー ジでおなじみ、営農部指導課の宮本大輔営農指導員 が、毎月分かりやすくプランターで栽培する家庭菜 園のコツや気をつけるポイントを解説しています。現 在はトマト、ナス、キュウリ、トウモロコシ、オクラを育 てていますので、ぜひチェックしてみてください。

> 編集担当 久山 隆-



